

犯行現場の作り方



[犯行現場の作り方 下载链接1](#)

著者:安井俊夫

出版者:ディアファクトリー

出版时间:2006/12/01

装帧:

isbn:9784840117579

人気ミステリーに登場する不思議な建物を一級建築士が建築図面に落とし込む。

ミステリー小説、とりわけ本格、新本格と呼ばれる作品には、愛すべき不可解な建物が多い。横溝正史「本陣殺人事件」、江戸川乱歩「三角館の恐怖」など10作品中の記述を手がかりに図面を引き、「犯行現場」を作り上げていく。

目次

第1章 正十角形の危険な館

高さ6m。支柱のない屋根に、巨大なガラス製の出窓

——『十角館の殺人』綾辻行人

第2章 日当たりの悪い「8」の字の家

お風呂が12個ある大豪邸は、中庭からの採光が頼り

——『8の殺人』我孫子武丸

第3章 51mの廊下があるロッジ

窓のない狭くて暗い廊下に、客室15室が一直線！

——『長い家の殺人』歌野晶午

第4章 明治の建物を改修したホテル

居留地建築の様式にインド風装飾を施した擬洋風建築？

——『玄い女神』篠田真由美

第5章 建物も廊下も十字の屋敷

火事が起きても逃げやすい!? バリアフリーな3階建て

——『十字屋敷のピエロ』東野圭吾

第6章 元・天文台の大豪邸

オリオン座を表現。中と外を逆転させた天才的建築家の趣向

——『笑わない数学者』森博嗣

第7章 教団の中庭に立つ82mの塔

教祖のみがエレベーターで上がる、頭頂部の<祈りの間>

——『誰彼』法月綸太郎

第8章 本陣の格式を伝える離れ家

枝折り戸には門。手水鉢から欄間をのぞき、こざるを外す

——『本陣殺人事件』横溝正史

第9章 正方形を2等分した三角屋敷

実は台形！仲たがいで真っぷたつにした奇妙な洋館

——『三角館の恐怖』江戸川乱歩

第10章 斜めに5度傾けられた館

寒の宗谷岬に立つ、傾いた屋敷とピサの斜塔を模した塔

——『斜め屋敷の犯罪』島田莊司

作者介绍:

目录:

[犯行現場の作り方 下载链接1](#)

标签

推理

◆推理◆

闲书

日本

小说

评论

[犯行現場の作り方 下载链接1](#)

书评

[犯行現場の作り方 下载链接1](#)